

# 東金桜まつり

## 3月27日(金)～4月5日(日)

今年も東金が一番華やかく桜の季節がやってきます。期間中は八鶴湖の周りでさまざまなイベントを開催。ちよつとまで、春を楽しみに出かけませんか。

### 山王台公園ライトアップ

夜空に浮かびあがる桜と東金の夜景をご覧ください。  
3月27日(金)～4月5日(日)午後6時～10時、山王台公園

### 湖畔ライトアップ

八鶴湖畔の夜桜を何色もの光で飾ります。昨年からスタートした「さくらいと」で夜桜を美しくライトアップします。  
3月27日(金)～4月5日(日)午後6時～10時、八鶴湖畔弁天島付近

### 桜まつりモデル撮影会

八鶴湖畔の桜を背景に撮影会を行います。  
3月29日(日)午前10時～、八鶴湖周辺(雨天中止)  
参加者は谷兒童公園協会で受付(午前9時30分～)をお願いします。

### 花まつり稚児祈願会

お子さんの健やかな成長を願う祈願法要を行います。用意された衣装に着替え、堂内・境内で写真を撮影できます。  
3月29日(日)午前9時30分～、上行寺(田間) 対象2～10歳のお子さん 定員先着120名 費用無料(お土産付き)  
雨天中止(小雨決行)  
要電話予約  
申込・問い合わせ 高福山上行寺 ☎(52)3208

### 花の東金短歌大会

東金短歌会主催です。  
4月1日(水)午前10時～午後3時、中央公民館講堂

### さくらアドベンチャーラリー

東金市内の桜の名所をめぐるウォークラリー。参加者には記念品を進呈!  
受付3月27日(金)～4月5日(日) 観光案内所

### 花火大会

夜桜と花火の競演が東金の夜を飾ります。迫力満点!  
4月4日(土)午後7時～、八鶴湖周辺  
荒天の場合5日(日)に順延

平成20年「花の東金写真コンクール」入選作品を展示。  
3月27日(金)～4月5日(日)午前10時～午後5時、観光協会案内所2階

### 桜花茶会

桜の花を眺めた後、一服いかがですか。  
3月29日(日)午前10時～午後3時、東金高等学校茶室



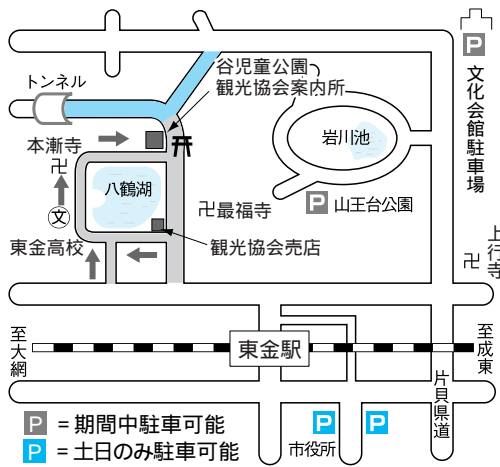
イベントの内容は変更になることがあります。

### 問い合わせ

東金市観光協会事務局(産業振興課内)  
☎(50)1142(土・日曜日を除く)  
観光協会案内所(桜まつり期間中)  
月～金曜日=午前9時～午後7時  
土・日曜日=午前9時～午後9時  
☎070(5463)8696

### 交通規制と駐車場

3月27日～4月5日は、八鶴湖周辺道路が駐車禁止、←部分は一方通行になります。  
期間中の土・日曜日午前10時～午後9時の間、は車両進入禁止です。(花火大会開催日は、午後6時～9時まで許可車両も進入できません)  
開花状況により交通規制の期間が変更となることがあります。  
3月28日(土)、29日(日)、4月4日(土)、5日(日)は文化会館駐車場から八鶴湖までシャトルバスを運行します。



P = 期間中駐車可能  
P = 土日のみ駐車可能

## 税の申告は お済みですか?

提出期限

# 3/16(月)

平成20年分の所得税、平成21年度市県民税申告の提出および受付期限は3月16日(月)です。税務署、市役所(左表のとおり)で受け付けています。

問い合わせ 東金税務署 ☎(52)31221  
市課税課 ☎(50)11228

月日	受付場所	対象地区	
		午前9時～11時	午後1時～4時
3月2日(月)	福岡公民館	小沼田・大沼田・一之袋・二之袋・砂古瀬・依古島・東中島	上谷(一区・二区・三区・南区)・下谷・西中
3日(火)	豊成公民館	上武射田・土農田・高島	下武射田・前之内・二又
4日(水)		菱沼・堀之内・東中・関内・宮	三浦名・御門・高倉・中野・殿廻
5日(木)	市役所 第2庁舎 5階会議室	北之幸谷・堀上	川場・押堀
6日(金)		上宿	台方・砂郷・大豆谷
9日(月)		田間一区	田間二区・三区
10日(火)		新宿・谷	岩崎・日吉台(東区・西区・南区)
11日(水)		出張申告に都合のつかない方	
12日(木)		出張申告に都合のつかない方	
13日(金)	出張申告に都合のつかない方		
16日(月)	出張申告に都合のつかない方		

## ホットニュース

### 「赤毛のアン」原作誕生100周年 翻訳に込めた村岡花子の願い

図書館教養講座



講師の村岡恵理さん

夢見がちで勝ち気で、愛にあふれた少女アンがカナダのプリンスエドワード島を舞台に成長していく「赤毛のアン」。原作誕生から100年、幅広い世代で親しまれるこの作品を語るのに、翻訳の魅力は外せません。

最初に「赤毛のアン」を訳し日本に紹介したのは村岡花子さん。その孫の村岡恵理さんによる講座が1月25日に市役所5階会議室で行われ、約130名の方が集まりました。「祖母とアンとは、重なるところがあつたんです」と恵理さんが話していました。

花子さんは少女時代、親元を離れ寄宿舎で過ごし、カナダ人宣教師から英語を学びました。アンの物語が生まれた時期でもあります。その原書を花子さんが手にしたのは昭和16年、「当時46歳の祖母にとっては、青春時代の思い出が詰まった宝箱のような本でした」とのことです。戦況が悪化し英語が敵国の言葉とされた中、花子さんは家じゅうの紙をかき集めて翻訳を続けたそうです。空襲時は原書と書きかけの原稿を持

